

平成28年度第1回
さいたま市地域包括支援センター
運営協議会資料

当日資料

平成28年7月14日（木）

～ 目 次 ～

平成28年度さいたま市区地域包括支援センター連絡会の開催状
況について.....1

平成28年度さいたま市区地域包括
支援センター連絡会の開催状況につ
いて

平成28年度第1回地域包括支援センター(シニアサポートセンター)区連絡会開催状況

区	開催日	区連絡会の内容	区連絡会で出た課題や意見とそれに対する区の対応について (シニアサポートセンターの運営、地域支援会議からの課題について等)
西	6月14日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度地域包括支援センター事業・決算報告 平成28年度地域包括支援センター事業計画・予算報告 地域包括支援センター業務評価 平成27年度介護予防事業実績及び平成28年度介護予防事業計画報告 地域支援個別会議及び地域支援会議報告 認知症初期集中支援チームについて 西区包括ケアネットについて 生活支援コーディネーター及び協議体について 	<p>前回の地域支援会議において、高齢化が進む自治会とコミュニケーションがとれず心配であるとの意見</p> <p>【対応等】 平成28年度第1回地域支援会議で当該自治会長に参加していただき、包括の役割等について説明。自治会との関わりを図ることができた。</p> <p>【意見等】 ・高齢者生活支援体制整備事業について、事業が開始される前に概要でもいから早く市民に周知した方がよいのではないかとの意見 ・新事業は包括に丸投げするのではなく、市も携わって共同で実施していくのが望ましいと意見あり。</p>
北	6月16日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度地域包括支援センター事業実績及び決算について 平成28年度地域包括支援センター事業計画及び予算について 平成27年度地域包括支援センター業務評価について その他(圏域ごとの地域課題、新しい総合事業についての説明) 	<p>地縁の欠如等により問題が悪化・多様化した困難ケースが増加</p> <p>【対応等】 地域による見守り体制を構築し、問題発見力を強化し、早期発見・対応につなげていく</p> <p>SOSを出せない閉じこもっている方への支援について</p> <p>【対応等】 ・元気アップシニアをこまめにフォローをする ・地域活動参加者が情報発信源となり閉じこもっている方に地域活動の情報を伝える ・見守りが必要な場合は地域で作った支え合いマニュアルに沿って地域包括支援センター等に連絡してもらう</p> <p>閉じこもりの軽度認知症や虚弱な高齢者が潜在している</p> <p>【対応等】 ・地域と協力し新たな通いの場(運動教室、認知症カフェ)を立ち上げる ・自主グループの新たな参加者獲得と自主運営を後方支援する</p> <p>徘徊高齢者への対応</p> <p>【対応等】 地域による見守りを強化しつつ、市の「徘徊見守りSOSネットワーク」を活用する</p>
大宮	6月30日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度第2回運営協議会報告 平成27年度地域包括支援センター事業・決算報告 平成28年度地域包括支援センター事業計画・予算報告 平成27年度介護予防事業報告 平成28年度介護予防事業計画報告 地域包括支援センター業務評価 	<p>前回の地域支援会議において、地域のネットワークづくりが重要であるとの意見</p> <p>【対応等】 高齢介護課職員と地域包括支援センターの職員が地区民生児童委員協議会に参加し、業務の周知を行った。</p> <p>【意見】 ・高齢者が増加するので、体力づくりなど自己管理できるよう啓発したらどうかとの意見。 ・高齢者生活支援体制整備事業について、早く市民に周知した方がよいのではないかとの意見。 ・自治会を辞める高齢者が多く地域からの孤立を心配しているとの意見。</p>

平成28年度第1回地域包括支援センター(シニアサポートセンター)区連絡会開催状況

区	開催日	区連絡会の内容	区連絡会で出た課題や意見とそれに対する区の対応について (シニアサポートセンターの運営、地域支援会議からの課題について等)
見沼	6月30日	<ul style="list-style-type: none"> 各圏域地域包括支援センター 27年度 決算報告 各圏域地域包括支援センター 27年度 業務評価報告 27年度 一般高齢者・元気アップシニア向け介護予防事業実績報告 各圏域地域包括支援センター 28年度 予算・事業計画報告 28年度 一般高齢者・元気アップシニア向け介護予防事業予定報告 各圏域地域包括支援センター 地域支援個別会議の事例一覧 今後の地域支援事業について 	<p>区連絡会で事務局(見沼区高齢介護課)が報告した「地域支援個別会議の事例一覧」は、何か地域的な傾向がみえるのではという発想で作成した。</p> <p>【報告】 地域包括支援センターから挙げた事例は、すべて困難ケースであり、特に目立った地域性はなく、むしろ似通った傾向で、ここから「地域課題」を抽出することはできなかった。しかし、この一覧を作ったことをきっかけに、地域支援個別会議を幅広いテーマで、また新しい視点で開催していくきっかけになったことを報告した。</p> <p>【意見】 新しい総合事業のスタートを控え、自治会や民生委員など地縁組織が認識している個別ケースの情報や地域のニーズを包括に一度集約し、対応に最も適したところへ割り振るといった体制作りが必要。そのためには、情報の共有が重要であるとの意見あり。</p>
中央	6月17日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度第2回運営協議会報告 平成27年度地域包括支援センター事業・決算報告 平成28年度地域包括支援センター事業計画・予算報告 平成27年度介護予防事業報告 平成28年度介護予防事業計画報告 地域包括支援センター業務評価 今後の地域支援事業について 	<p>ある団体の活動内容について地域包括支援センターに相談ができるのか質問</p> <p>【回答】 協力できる点があれば話を伺う。話の中で活動内容が高齢者の支援に繋がるようなものであれば、今後設置される高齢者生活支援体制整備事業の第2層協議体で意見をいただくこともできるのではないかと。</p> <p>【意見】 生活機能の低下が心配される方について把握漏れがないように、基本チェックリストの実施や周知方法を検討していく必要があるとの意見あり。</p>
桜	6月22日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度事業報告・決算 平成27年度業務評価について 平成28年度事業計画・予算 地域包括支援センター業務評価 高齢者生活支援体制整備事業について 	<p>委員である民生委員より、地域で複雑な問題(虐待・生活困窮等)を抱えた家族(子ども・高齢者)を支援するのに、関係機関が多く、連携を取るのが難しいとの意見。</p> <p>【対応等】 対象者の年齢が違えば、関係機関が異なることも多いため、区として他課との連携をより強化していくと伝える。</p> <p>地域包括支援センターの年間重点事業目標として、社会資源の発掘を掲げている点について意見</p> <p>【対応等】 今年度より高齢者生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーター・協議体の設置があるため、強調した経緯があることを説明し、今後の協力を仰いだ。</p>
浦和	6月23日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度地域包括支援センター活動報告、決算・実績報告、業務評価結果 平成27年度介護予防事業の実施状況 地域支援事業(高齢者生活支援体制整備)の説明 	<p>若年性認知症に関する相談は包括でも受けているのかと質問</p> <p>【回答】 市が委託しているアクティ浦和の紹介や認知症初期集中支援チームを立ち上げ精神神経センターと連携、訪問を実施している。</p> <p>認知症初期集中チームを活用し、問題解決への取り組んだ状況について質問</p> <p>【回答】 地域包括と精神科医を含めた専門職でチームを組み、訪問、往診も実施した。医療につなげるのが難しかったが、家族の同意を得ながらアウトリーチして行くことが出来るようになった。 往診にきてくれる精神科医はありがたいとの意見あり。</p> <p>【意見】 4包括が中心となってメイト会が出来上がっているが、キャラバンメイトは、地域に眠っていると思われ、掘り起こすことで包括の負担も減らせるのではないかと意見あり。</p>

平成28年度第1回地域包括支援センター(シニアサポートセンター)区連絡会開催状況

区	開催日	区連絡会の内容	区連絡会で出た課題や意見とそれに対する区の対応について (シニアサポートセンターの運営、地域支援会議からの課題について等)
南	6月9日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度第2回地域包括支援センター運営協議会報告 平成27年度第2回地域包括支援センター連絡会報告 さいたま市地域包括支援センター運営方針 平成27年度事業報告・決算 平成27年度業務評価について 平成28年度事業計画・予算 地域支援会議の報告 高齢者生活支援体制整備事業について さいたま市もの忘れ検診事業報告について 	<p>事業実績月報中、介護予防ケアマネジメント業務の所に基本チェックリストを行った件数及びそれが介護予防に結びついた件数を項目として追加できるか。</p> <p>【対応等】 事務局(南区高齢介護課)から市の運営協議会に意見として報告する旨を回答。</p> <p>平成29年4月から新しい総合事業に移行することに伴い、地域包括支援センター業務評価表の介護予防ケアマネジメント事業の評価部分について当該評価基準がそぐわなくなっているため、評価基準の見直しをなるべく早くお願いしたいとの意見</p> <p>【対応等】 事務局(南区高齢介護課)市の運営協議会に意見として報告する旨を回答。</p>
緑	6月7日	<ul style="list-style-type: none"> 緑区地域包括支援センターの活動状況について <ul style="list-style-type: none"> ①平成27年度実績について ②平成28年度計画について 平成27年度介護予防教室の活動状況について その他 <ul style="list-style-type: none"> ①平成27年度地域包括支援センター業務評価について ②高齢者生活支援体制整備事業について 	<p>うんどう教室や転倒予防教室の会場まで行くのが大変な人が多いので、自治会単位で先生が来てくれると良いのではないかと意見あり。</p> <p>【対応等】 うんどう教室や転倒予防教室以外に、うんどう指導員の派遣を行っている。派遣事業は原則室内となるが、自治会で希望があれば、区に派遣依頼を頂くことで自治会館などで実施可能。予算や日程の調整もあるため、申請の前に相談を頂くようお願いしたい。</p>
岩槻	6月28日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度地域包括支援センター決算等報告 平成27年度地域包括支援センター業務評価 平成28年度地域包括支援センター事業計画、予算 平成28年度介護予防事業 高齢者生活支援コーディネーター 地域包括支援センター地域支援会議と地域支援個別会議の報告 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 精神疾患などにより親の年金をあてに生活する40、50代が増加傾向にあり、対象者世帯の生活と必要と考える支援をどう組み立てるかプラン作成に苦慮するケースが増えてきている。地域の中でも精神疾患に対する理解を広め、これからは身近な問題として地域で支援していく風潮を作る必要があるのではないかと意見あり。 地域支援個別会議で見えてきたキーワード: 独居、認知症から地域で暮らしていけるサービス、支援を出し合い、把握した地域の実情を高齢者生活支援体制整備事業の協議体に活かしていく。 精神疾患による困難ケースが増加傾向にあるなか、特にごみ問題についての対応を振り返り、自治会や行政などの関係機関との連携、支援のあり方、医療へのかかわりについて意見あり。